

～地球市民をめざして～

2012年度

開発教育セミナー

6月3日(日)

第 1 回

開発教育入門セミナー (この回のみ会場: 京都市国際交流会館)

Think Globally, Act Locally ～「足もと」と「世界」をつなぐ～



7月28日(土)～29日(日)

第 2 回

先住民族の暮らしと私たち

～オーストラリア・ウラン採掘の現場から



講師 細川 弘明

フィールドスタディ

9月15日(土)～16日(日)

第 3 回

脱原発のための福井スタディツアー



講師 山崎 隆敏

10月13日(土)～14日(日)

第 4 回

脱成長の社会をデザインする～「豊かさのものさし」を見直す



講師 中野 佳裕

11月10日(土)～11日(日)

第 5 回

「多みんぞくニホン」を生きる～在日コリアンとベトナム難民



講師 開発教育研究会

12月8日(土)～9日(日)

第 6 回

日本に基地はもういない! ?

～沖縄を太平洋の要石から平和を展望する拠点へ



講師 豊下 檜彦

主催: (財)日本クリスチャン・アカデミー 関西セミナーハウス活動センター 開発教育研究会

(第1回は、協力プログラム)

<http://www.academy-kansai.org>

後援: 京都府教育委員会、特活)開発教育協会(DEAR)

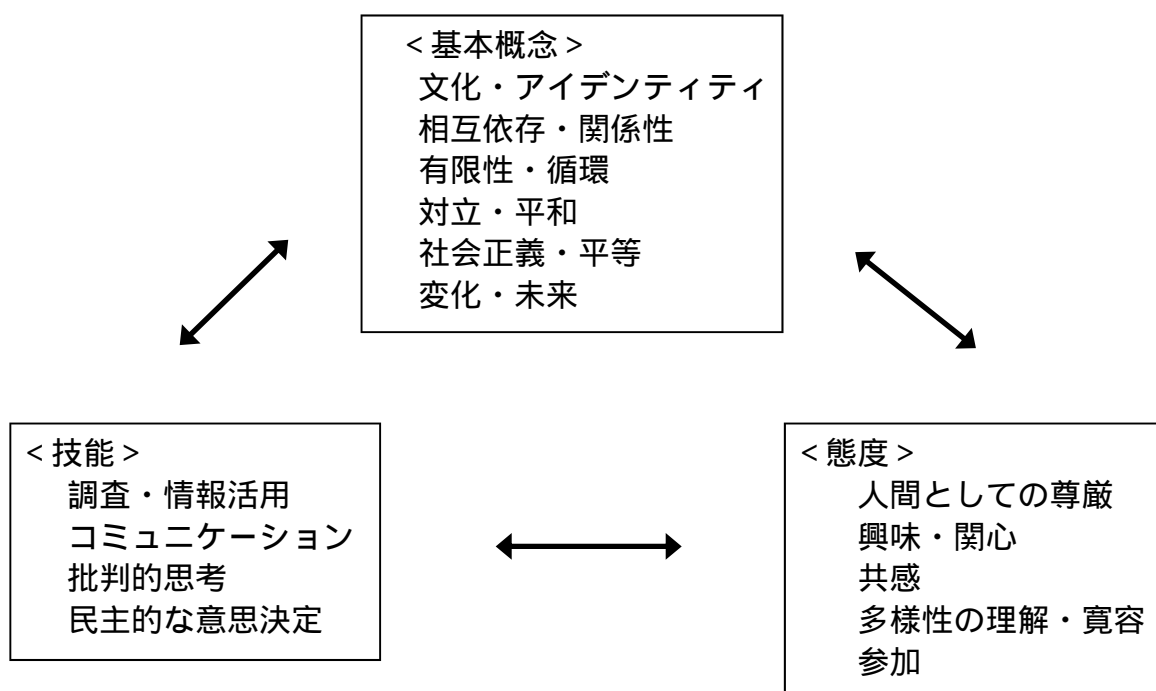
◇ ごあいさつ ◇

開発教育は、グローバル(global+local)を大事にしてきました。地球的な課題と地域の課題はつながっているということです。社会の問題のしわ寄せは、社会的少数者にいくので、その構造を解きほぐすことに意味があります。その構造は「入れ子」状態で重層的です。こうしたことに気づくために、私たちは「参加型」の学びを提案し、実践してきました。気づきは態度を養成し、行動へとつながっていきます。

本年度の「開発教育セミナー」も、この開発教育の基本を大切にして、プログラムを組みました。2011年の3月11日を境に、これまでの価値を問い直すことが一人ひとりの中で始まっています。「開発教育セミナー」に集い、問い、考え、語り、互いに学び合いの時間と空間を分かち合いましょう。そして、そこから得られる力を学校教育や社会教育などで生かしましょう。

関西セミナーハウス活動センター 開発教育研究会

責任ある市民として身につけたいこと



開発教育教材『身近なことから世界と私を考える授業』（明石書店）が刊行されます。



2012年度 開発教育セミナー年間案内



<協力プログラム>

第1回 6月3日(日) 開発教育入門セミナー Think Globally, Act Locally ～「足もと」と「世界」をつなぐ～

10:00～16:30 会場:京都市国際交流会館

※この回のみ、会場と受付方法が異なりますのでご注意ください。

a、アクティビティを体験しよう!

<主催>

b、コーヒーモノガタリ

(独)国際協力機構 関西国際センター(JICA関西)

c、マーシャルと日本

(公財)京都市国際交流協会

お申込みは 京都市国際交流協会のホームページ(<http://www.kcif.or.jp/>) から申込用紙をダウンロードするか、またはチラシを入手の上、EメールまたはFAXでお申し込みください。

(HPにアップ次第、受付を開始します。)

第2回 7月28日(土)～29日(日) 「先住民族の暮らしと私たち ～オーストラリア・ウラン採掘の現場から～」

講師:細川弘明さん(アジア太平洋資料センター(PARC)共同代表、京都精華大学教員)

福島第一原発をはじめ日本で使用されるウランの約3分の1は、オーストラリアの先住民族アボリジニーの大地から来ています。ウランは採掘の時から放射能汚染を引き起こします。アボリジニーの人々の歴史や文化と、日本の先住民族アイヌの人々の今とを重ねながら、互いに尊重しあう社会を築くためにできることは何かを考えましょう。

第3回 9月15日(土)～16日(日) 「脱原発のための福井スタディツアー」

講師:山崎隆敏さん(「若狭ネット」福井連絡先・「サヨナラ原発福井ネットワーク」代表)

福井県には14基の原子力発電所があります。原発に最も依存してきた関西電力から電気を得てきた住民として、なぜ福井に原発が作られたのか、人々はどうの思いで暮らしてきたのかをたずねる旅を企画しました。原発関連施設を見学し、福井の自然にふれて、これからの私たちのエネルギーについて語り合しましょう。

第4回 10月13日(土)～14日(日) 「脱成長の社会をデザインする ～「豊かさのものさし」を見直す～」

講師:中野佳裕さん(国際基督教大学社会科学研究所)

右肩上がりの経済成長を追い求めてきたことにより、格差が広がり、弱者は置き去りにされてきました。東日本大震災と福島第一原発事故を契機に、私たちは暮らしの有り様を根本から問い直す必要に迫られています。今こそ豊かさの基準や生活の満足度を測るものさしを持ち替え、より良き社会に向けた一歩を踏み出しましょう。

第5回 11月10日(土)～11日(日) 「『多みんぞくニホン』を生きる ～在日コリアンとベトナム難民～」

講師:山中信幸、織田雪江、丸山まり子(開発教育研究会)

日本には外国につながりを持つたくさんの方が暮らしています。そして、その異なった文化を持つ人と人との関係性の上に、私たちの暮らしは成り立っています。この回では、『身近なことから世界と私を考える授業Ⅱ』(明石書店)から「多みんぞくニホン」を紹介します。難民として日本にいられた方などを招いて、日本社会の問題点を探り、共生社会のあり方をともに考えましょう。

第6回 12月8日(土)～9日(日) 「日本に基地はもういらない! ? ～沖縄を太平洋の要石から平和を展望する拠点へ～」

講師:豊下櫛彦さん(関西学院大学法学部教授)

沖縄返還後40年を経ても、今なお沖縄に米軍基地が集中し、基地の移設・縮小は進んでいません。アジア・太平洋戦争末期から現代まで、日米両国の軍事戦略のもとで沖縄はどのように捉えられてきたのでしょうか。ここに至るまでの歴史をひもときながら、沖縄の現状の位置づけを180度転回させるためのアイデアや新たな安全保障の枠組みを探っていきましょう。

開発教育セミナー



1989年に始まり、関西セミナーハウス活動センターの主要プログラムとして開発教育研究会を中心に行っています。安心して発信できる雰囲気を作り、対話を促進し、1泊2日の中で、人権・平和・環境・開発という地球的課題に取り組み、教材やアクションプラン作りをめざしています。

しなやかに元気のでのる学びの場を、みなさんの「参加」で作っていきましょう。

すすめかた

参加型学習の基本になる「話し合い」を軸にしたワークショップ形式で行います。

タイムテーブル (第1回、3回除く)

【1日目】

15:30 - 受付
16:00 - セッション
18:00 - 夕食
19:00 - セッション
21:00 - 交流会

【2日目】

8:00 - 朝食
9:00 - セッション
12:00 - 解散

*2日目の昼食が必要な方は申し込み時に、ご予約下さい。(追加料金:1200円)

会場のご案内 (第1回、3回除く)

関西セミナーハウス

京都市左京区一乗寺竹ノ内町23(曼殊院北隣300m)
電話:075-711-2115 <http://www.kansai-seminarhouse.com/>
地下鉄「北山駅」2番出口からタクシーで約10分
叡山電車「修学院」駅、または、
市バス 5、31「修学院道」、65、北8「修学院駅前」より徒歩20分
駐車場あり(無料) 第1回は京都市国際交流会館、第3回は現地集合



開発教育セミナー要項 ◆

対象: 開発教育に関心のある方。

定員: 30名(第1回、3回除く)

参加費: 全日程参加:10,500円(第1回、3回除く)
(夕・朝食、宿泊費、3つのセッションのプログラム費含む)

申し込み: 事務局へ開催日3日前までにお申し込み下さい。

*プログラムの構成上、できるだけ全日程でご参加下さい。

*部分参加は事務局にご相談ください。

*第1回「開発教育入門セミナー」は無料です。

*定員に達した場合、締め切ることがあります。

*前日以降の変更は、キャンセル料が発生することがあります。

開発教育とは

私たちひとりひとりが、開発をめぐるさまざまな問題を理解し、望ましい開発のあり方を考え、公正な地球社会づくりに参加することをねらいとした教育活動です。

そのために、開発教育は次のようなことをめざしています。

- ・世界の文化の多様性を尊重する
- ・貧困や南北格差の現状と原因を理解する
- ・開発問題と地球的諸課題との関連を理解する
- ・世界と私たち自身とのつながりに気づく
- ・社会参加できる能力と態度を養う

(特活)開発教育協会(<http://www.dear.or.jp>)の定義より

<事務局>

財)日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

電話:075-711-2117 FAX:075-701-5256

E-Mail: office@academy-kansai.org

<http://www.academy-kansai.org>

..... 2012年度開発教育セミナー申込書

| フリガナ 名前 | 所属 |
|---|----|
| 参加を希望する回に、をつけてください。 | |
| 第2回 7/28-29() 第3回 9/15-16() 第4回 10/13-14() 第5回 11/10-11() | |
| 第6回 12/8-9() 第1回の申込みは京都市国際交流協会です。第3回は、仮受付になります。 | |
| 住所(〒 -) | |
| 電話() - ファックス() - | |
| 電子メール: @ | |
| 通信欄 | |